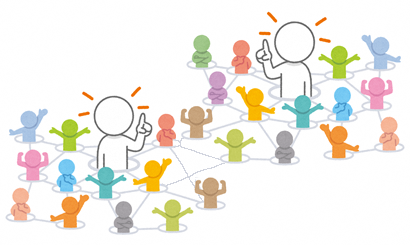
須崎福祉保健所管内

難病患者のための支援体制ガイド

【関係機関用】





作成日：令和６年1月(Ver.３)

編集元：須崎福祉保健所

**支援体制ガイドの目的**

　難病患者に関わる支援者が、どんなときにどこへ相談すればよいか等がわかる、支援者同士が連携するための支援体制ガイドを作成しました。

**目次**

難病とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１

１．医療費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １

特定医療費（指定難病）の医療費・介護費助成

２．指定医療機関等（病院等・薬局・訪問看護）について・・・・・・・・・・・・ 6

病院等

歯科

薬局

訪問看護ステーション

３．相談窓口について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9

難病情報に関する相談窓口

行政機関等の相談窓口

障害者総合支援法に関する相談窓口

介護保険に関する相談窓口

４．患者会等について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　13

５．利用できるサービスについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

障害福祉サービスについて

介護保険について

６．就労支援について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　23

**難病患者に対する支援体制図（利用できる制度等）**

・特定医療費(指定難病)

支給認定申請

・病院

・診療所

・薬局

・訪問看護

・訪問リハビリテーション

・福祉保健所

・市町村

・こうち難病相談支援センター

・難病診療連携コーディネーター

指定医療機関等

（ｐ６～ｐ８）

相談窓口

（ｐ９～ｐ1２）

医療費助成

（ｐ１～ｐ５）

利用できるサービス

（ｐ1４～ｐ２２）

患者会等

（ｐ1３）

就労支援

（ｐ２３）

・疾患別患者会

・疾患別患者団体

・障害福祉サービス

・介護保険サービス

・市町村事業

・ハローワーク

・障害者就業･生活支援センター

・就労継続支援（A･B）型

**支援体制とライフステージとの関連図**

～18歳　20歳　　　　　　　　　　　　40歳　　　　　　　65歳～

小児慢性特定疾病医療費

特定医療費（指定難病）

相談・患者会等

障害福祉サービス

障害児福祉サービス

就労

介護保険サービス

**難病とは**

◆難病法における難病の定義

○「発病の機構が明らかでなく」、「治療方法が確立していない」、「希少な疾病であって」、「長期の療養を必要とする疾病」と定義し、幅広い疾病を対象として調査研究・患者支援等を推進している。

○同法では、難病のうち、患者数等の一定の要件を満たす疾病に対して、医療費助成を行っている。

○発病の機構が明らかでなく

○治療方法が確立していない

○希少な疾病であって

○長期の療養を必要とするもの

難病

指定難病

　難病のうち、患者の置かれている状況からみて良質かつ適切な医療の確保を図る必要性が高いもので、以下の要件の全てを満たすものを厚生科学審議会の意見を聴いて厚生労働大臣が指定。

○患者数が本邦において一定の人数（0.1%程度）に達しないこと

○客観的な診断基準（又はそれに準ずるもの）が確立していること

**１．医療費について**

**◆特定医療費(指定難病)の医療費・介護費助成**

原因が不明であって治療法が確立されていない難病のうち、厚生労働省が指定した指定難病\*で認定基準を満たした方を対象に公費で負担します。　\*対象疾病は33８疾病(令和5年12月末現在)

(医療保険を適用した)

入院・外来・薬代・訪問看護

(介護保険を適用した)

訪問看護・訪問リハビリテーション

居宅療養管理指導・介護療養施設サービス

介護予防訪問看護

介護予防訪問リハビリテーション

介護予防居宅療養管理指導

介護医療院サービス

認定された指定難病以外の医療費

指定医療機関以外で受けた医療費

文書料や交通費などの費用

入院時の食事代

差額ベッド代やおむつ等の保険適用外の費用

はりきゅう、マッサージ、柔道整復

デイサービスや訪問介護サービス

受給者証の有効期間外の医療費　　　など

**医療費・介護費助成の対象となるもの**

**医療費・介護費助成の対象外となるもの(例)**

**※指定医療機関については高知県健康対策課のホームページをご確認ください。（https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130401/）**

**◎自己負担額(月額)について**

保険診療の自己負担が３割の方は、自己負担２割となります。保険診療の自己負担が２割以下の方は負担割合の変更はありません。さらに、受給者証に記載している自己負担上限額を超えた医療費が助成されます。自己負担上限額については、所得に応じて階層区分が決められており、区分に応じて上限額が決まっています。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 階層区分 | 階層区分の基準 | | 患者負担割合：２割 | | |
| 自己負担上限額(入院＋外来+薬代+介護費(一部)) | | |
| 一般 | 高額かつ長期 | |
|  | 人工呼吸器等装着\* |
| 生活保護(A) | － | | 0 | 0 | ０ |
| 低所得Ⅰ(B1) | 市町村民税  非課税(世帯)  【均等割・所得割とも】 | 本人年収  ～80万 | 2,500 | 2,500 | 1,000 |
| 低所得Ⅱ(B2) | 本人年収  80万円超 | 5,000 | 5,000 |
| 一般所得Ⅰ(C1) | 市町村民税(所得割)  7.1万円未満 | | 10,000 | 5,000 |
| 一般所得Ⅱ(C2) | 市町村民税(所得割)  7.1～25.1万円未満 | | 20,000 | 10,000 |
| 上位所得(D) | 市町村民税(所得割)  25.1万以上 | | 30,000 | 20,000 |
| 入院時の食費 | | | 全額自己負担(自己負担上限額に含めません。) | | |

\*医学的に１日中人工呼吸器を装着することが必要な方、体外式補助人工心臓を装着している方

**◎新規申請の手続きについて**

　　　申請者は、難病指定医のいる指定医療機関を受診し、臨床調査個人票を記載してもらいます。申請者は臨床調査個人票やその他申請に必要な書類（次頁参照）を揃えて福祉保健所に申請します。福祉保健所は定められた日に県健康対策課へ書類を進達します。審査結果については、県健康対策課より通知します。進達から通知までに約3ヶ月ほどかかります。

高知県健康対策課

(指定難病審査会)

**申請の流れ**

難病指定医

（指定医療機関）

**⑤認定通知**

**（不認定通知）**

**②臨床調査個人票**

**④進達**

**①受診**

**③申請**

申請者

福祉保健所

基本的な申請に必要な書類やチェックポイントのまとめです。下記内容を参考に準備が必要です。

**◎支給認定に必要な書類**

|  |  |
| --- | --- |
| 必要書類 | 留意点 |
| ①特定医療費（指定難病）  支給認定申請書 | □個人番号(マイナンバー)を記入してください。  □申請者が18歳未満の場合、保護者欄の記入をお願いします。  □難病で使用する病院・薬局・訪問看護事業所を記入してください。  □申請日は臨床調査個人票の記載年月日以降となります。 |
| ②住民票  ※個人番号は不要 | □続柄が表示されており、「世帯全員のものと相違ないことを証明する」と記載されたもので3ヶ月以内のものとなります。 |
| ③医療保険証（写し） | □世帯調書に記載のある方の全員分が必要です。  □生活保護受給者の場合、生活保護受給証明書(医療保険証をお持ちの方は生活保護受給証明書とあわせてご提出ください) |
| ④世帯調書  <注意>  ・個人番号は全員必要ですが、15歳未満は不要です。  ・税証明欄は、15歳未満は○の記載は不要です。  \*被用者保険(全国健康保険協会、健康保険組合、共済組合、船員保険など) | □名前、ふりがな、個人番号の記載が必要です。  □受給対象者の加入医療保険によって記入の必要な方が変わります。   |  |  | | --- | --- | | 受給対象者の加入医療保険 | 記載方法 | | 被用者保険(\*)の被保険者(本人)の場合 | 被保険者(本人)を記載し、税証明欄に○を記載してください。 | | 被用者保険(\*)の被扶養(家族の扶養)の場合 | 被保険者と本人を記載し、被保険者の税証明欄に○を記載してください。 | | 国民健康保険・業務別国民健康保険組合の場合  ※本人・被扶養の記載は不要 | 住民票上の世帯のうち、同一保険加入者全員を記載し、税証明欄に○を記載してください。 | | 後期高齢者医療の場合  ※本人・被扶養の記載は不要 |   □保険の世帯が市町村民税非課税の場合、給付金等の受給について、受  けている、受けていないのどちらかに○を記載してください。受給している場合は、該当する給付金等に○を記載し、給付金額がわかる書類の提出が必要となります。 |
| ⑤世帯の所得課税証明書  (市町村民税額を確認) | □世帯調書の税証明提出者に○を記載している方全員分必要です。  　※15歳未満は提出不要　　※生活保護受給者は原則、提出不要 |
| ⑥臨床調査個人票 | □難病指定医が記載します。記載抜かり等があれば確認のため、進達に時間を要することがあります。 |
| ⑦個人番号（マイナンバー）  　※確認用 | □本人及び課税証明提出者の方の**個人番号カード**・**番号通知カード**・  **個人番号入り住民票**のいずれかをお持ちください。  身元確認：(1点確認)運転免許証などの顔写真入りのもの  (2点確認)保険証・年金手帳など公的機関発行のもの |
| ⑧同意書 | □国保･国保組合に加入している方は必要となります。  □20歳未満は保護者欄に記載が必要となります。 |

【該当者のみ】

□医療保険上の同一世帯で指定難病・小慢医療費助成を受けている方がいる場合

→該当する方の医療受給者証の写し

□軽症者特例を申請する場合

→医療費自己申告書に過去3ヶ月分を記載し、その領収書（写し）3ヶ月分の添付が必要になります。

□検査データ、X線画像　等

申請月は

申請日まで

**【軽症者特例】**

指定難病に罹患している方で、診断基準は満たしているが重症度基準を満たさない方で、指定難病に係る医療費が次の要件を満たす場合は、特例的に支給認定を行う制度です。

＜要件＞申請月の直近12ヶ月(申請月は申請日まで)のうち、指定難病にかかる医療費総額(１０割額\*)が33,330円を超える月が３回以上あること。

\*医療費総額(１０割額)とは

　　指定難病の治療等(診察や投薬など)に要した費用の総額。

　　(窓口で支払った自己負担額ではありません。文書料や保険外診療分は含みません。)

(例)令和５年１２月に特定医療費(指定難病)の支給認定を申請する場合

　　→令和５年１月から令和５年１２月(申請日)までの12か月間の医療費で算定

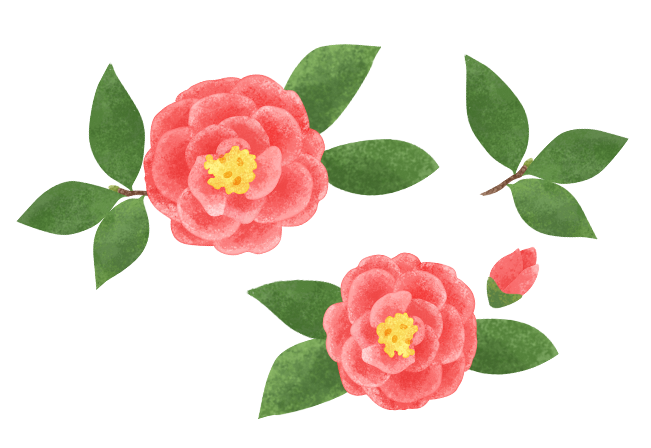
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 令和４年 | | 令和５年 | | | | | | | | | | | | | 令和６年 | |
| 月 | １１ | １２ | １ | ２ | ３ | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | １０ | １１ | １２ | １ | | ２ |
|  |  |  | × | × | 〇 | × | × | × | 〇 | × | × | × | × | 〇 |  | |  |

申請日の直近12か月で、月の医療費総額(10割額)が33,330円を超える月(〇)が３か月以上ある。

**【高額かつ長期】**

自己負担上限額が10,000円以上の方で、長期にわたり高額な月額医療費の支払いが必要な方は、次の要件を満たす場合に自己負担上限額を軽減することができます。

＜要件＞支給認定後、指定難病に係る月ごとの医療費総額が50,000円以上を超える月が年間６回以上あること。



**◎申請後の各種変更手続きについて**

・氏名、住所、加入保険等が変更になったとき

・年齢が75歳になり、後期高齢者医療保険に変更になったとき

・受給者証・自己負担上限額管理表を紛失したとき

・受給者証が不要(治癒、死亡、県外転出等)になったとき　など

**★変更手続きについては、須崎福祉保健所または高知県健康対策課までお問合せください。**

**◎トピック　【 難病法の一部改正 】**

　難病法の一部改正に伴い、令和５年10月１日から、特定医療費（指定難病）の医療費助成制度が変わり、助成開始日を申請日でなく重症化時点まで遡ることができるようになりました。

**＜遡りの期日＞**

　　原則、申請日の１ヶ月前まで。

　　※ただし、申請日の１ヶ月前の日付より、重症化時点の日付が遅い場合は、重症化時点となります。

　　※入院や被災など、やむを得ない理由がある場合は最長３ヶ月前まで遡れます。

(例)

①令和６年１月５日に特定医療費(指定難病)の支給認定を申請し、重症化時点が令和５年10月５日の場合

＊やむを得ない理由がない方　⇒　令和５年12月５日まで遡り可能

＊やむを得ない理由がある方　⇒　令和５年10月５日まで遡り可能

②令和６年１月５日に特定医療費(指定難病)の支給認定を申請し、重症化時点が令和５年11月２日の場合

＊やむを得ない理由がない方　⇒　令和５年12月５日まで遡り可能

＊やむを得ない理由がある方　⇒　令和５年11月２日までしか遡れません

③令和６年１月５日に特定医療費(指定難病)の支給認定を申請し、重症化時点が令和５年12月15日の場合

＊やむを得ない理由の有無に関わらず、令和５年12月15日までしか遡れません

判断基準は重症化時点の日付となります。重症化時点は、難病指定医が臨床調査個人票に記載することとなっており、医師の判断となります。

イメージ図

認定

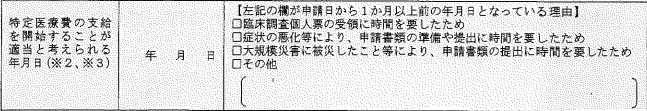
申請

重症化時点

＊重症化時点から医療費助成の対象

（申請日から１ヶ月を原則。ただし、やむを得ない理由がある場合は最長３ヶ月まで延長）

＊申請日とは別に、遡りの日付（重症化時点）を記載することが可能です



**２．指定医療機関等（病院等・歯科・薬局・訪問看護）について**

(高知県健康対策課ホームページより引用：令和５年12月１9日時点)

**＜病院等＞**

　高幡圏域の指定医療機関です。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名称 | 住所 | TEL | 窓口 |
| 高陵病院 | 〒785-0014  須崎市横町1-28 | 0889-42-2485 | 地域連携室 |
| 一陽病院 | 〒785-0037  須崎市赤崎町9-3 | 0889-42-1798 | 医療相談室  42-3750 |
| 須崎医療クリニック | 〒785-0030  須崎市多ノ郷甲5748-1 | 0889-43-1001 |  |
| ネオリゾートちひろ病院 | 〒785-0008  須崎市中町1丁目6-25 | 0889-42-2530 |  |
| 高知医療生活協同組合  すさき診療所 | 〒785-0005  須崎市東古市町3-4 | 0889-40-0566 |  |
| 島津クリニック | 〒785-0013  須崎市西古市町3-15 | 0889-43-0003 |  |
| 北川眼科 | 〒785-0036  須崎市緑町1-1 | 0889-42-1000 |  |
| 須崎くろしお病院 | 〒785-0036  須崎市緑町4-30 | 0889-43-2121 | 医療相談室・  地域連携室 |
| 須崎菅野医院 | 〒785－0012  須崎市西糺町１番地 | 0889-４３-1616 |  |
| なかとさ病院 | 〒789-1301  中土佐町久礼6614 | 0889-52-2040 | 医療相談  窓口 |
| クリニック土佐久礼 | 〒789-1301  中土佐町久礼６７２８－１ | 0889-52-2800 |  |
| 中土佐町立上ノ加江診療所 | 〒789-1302  中土佐町上ノ加江2415-1 | 0889-54-1111 |  |
| 上ノ加江クリニック | 〒789-1302  中土佐町上ノ加江277-10 | 0889-40-2200 |  |
| 中土佐町立大野見診療所 | 〒789-1401  中土佐町大野見吉野234 | 0889-57-2127 |  |
| 梼原町立国民健康保険  梼原病院 | 〒785-0612  梼原町川西路2320-1 | 0889-65-1151 |  |
| 梼原町立四万川診療所 | 〒785-0661  梼原町六丁152 | 0889-67-0314 |  |
| 梼原町立松原診療所 | 〒785-0773  梼原町松原578 | 0889-66-0031 |  |
| 津野町国保姫野々診療所 | 〒785-0202  津野町姫野々473-1 | 0889-55-2001 |  |
| くぼかわ病院 | 〒786-0002  四万十町見付902-1 | 0880-22-1111 | 地域連携・相談室  22-4826 |
| 大西病院 | 〒786-0007  四万十町古市町6-12 | 0880-22-1191 | 地域連携室 |
| ファミリークリニック四万十 | 〒786-0012  四万十町北琴平町2-37 | 0880-22-1295 |  |
| 四万十町国民健康保険  十和診療所 | 〒786-0511  四万十町昭和468 | 0880-28-5523 |  |
| 四万十町国民健康保険  大正診療所 | 〒786-0301  四万十町大正459-1 | 0880-27-0210 |  |
| 石川ヘルスクリニック | 〒786-0008  四万十町榊山町7-23 | 0880-22-0002 |  |
| 高橋内科・呼吸器科・消化器科 | 〒786-0027  四万十町東大奈路48７番地５ | 0880-22-1414 |  |

**＜歯科＞**

高幡圏域の指定医療機関です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 名称 | 住所 | TEL |
| 福島歯科医院 | 〒785-0004　須崎市青木町６ｰ５ | ０８８９ｰ４２ｰ０１６１ |
| 野中歯科 | 〒785-0041　須崎市西崎町７ｰ26 | ０８８９ｰ４２ｰ５２８０ |
| まるとみ歯科医院 | 〒785-0009　須崎市西町2丁目180ｰ１ | ０８８９ｰ４３ｰ２３２３ |
| 高橋歯科診療所 | 〒785-0501　津野町力石2901-2 | ０８８９ｰ６２ｰ２５１２ |

**＜薬局＞**

高幡圏域の指定されている薬局です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 名称 | 住所 | TEL |
| エール薬局よこまち店 | 〒785-0014　須崎市横町8-1 | 0889-40-0325 |
| あかね薬局須崎店 | 〒785-0014　須崎市横町8-5 | 0889-43-20１1 |
| 調剤薬局ツルハドラッグ須崎東店 | 〒785-0059　須崎市桐間西110 | 0889-40-0268 |
| マック須崎調剤薬局 | 〒785-0041　須崎市西崎町６ｰ15 | 0889-42-１２１１ |
| 堅田薬局 | 〒785-0041　須崎市西崎町8番52-1 | 0889-42-7643 |
| なごみ薬局 | 〒785-0037　須崎市赤崎町7-21 | 0889-42-5228 |
| たきぐち薬局 | 〒785-0030　須崎市多ノ郷甲5756 | 0889-42-5755 |
| 長山薬局 | 〒78５-0035　須崎市大間東町1-8 | 0889-42-1044 |
| カナザワ薬局 | 〒785-0005　須崎市東古市町3-2 | 0889-42-0053 |
| 武政薬局 | 〒785-0013　須崎市西古市町5-36 | 0889-42-6600 |
| カナザワ薬局緑町店 | 〒785-0036　須崎市緑町4-27 | 0889-42-0053 |
| めいわ薬局 | 〒785-0036　須崎市緑町4-29 | 0889-42-7885 |
| モリタ薬局 | 〒785-0036　須崎市緑町4-31 | 0889-42-4504 |
| 長山薬局グリーンロード店 | 〒785-0036　須崎市緑町5-3 | 0889-40-0377 |
| 金澤薬局 | 〒789-1301　中土佐町久礼6444-4 | 0889-５2-２４３５ |
| くれ薬局 | 〒789-1301　中土佐町久礼6611-4 | 0889-52-4797 |
| あい薬局 | 〒785-0612　梼原町川西路2307-2 | 0889-40-2131 |
| ゆすはら薬局 | 〒785-0612　梼原町川西路2308 | 0889-40-2155 |
| クオール薬局杉ノ川店 | 〒785-0214　津野町杉ノ川甲38-3 | 0889-56-3189 |
| クオール薬局姫野々店 | 〒785-0202　津野町姫野々473-1 | 0889-55-3089 |
| たきぐち薬局くぼかわ店 | 〒786-0002　四万十町見付901 | 0880-29-0225 |
| 調剤薬局技術センター | 〒785-0002　四万十町見付925-5 | 0880-22-1000 |
| みかど薬局 | 〒786-0007　四万十町古市町63-1 | 0880-29-0133 |
| 遠江堂武田薬局 | 〒786-0007　四万十町古市町113-4 | 0880-22-4364 |
| 武田金草堂薬局 | 〒786-0012　四万十町北琴平町1-5 | 0880-22-3221 |
| たいしょう薬局 | 〒785-0301　四万十町大正470-1 | 0880-29-4080 |
| とおわ薬局 | 〒786-0511　四万十町昭和472-3 | 0880-29-1155 |

**＜訪問看護ステーション＞**

高幡圏域の指定されている機関です。在宅に訪問し医療的支援を行います。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 名称 | 住所 | TEL |
| 訪問看護ステーション　すさき | 〒785-８５０１　須崎市緑町4-30 | 0889-43-0195 |
| 訪問看護ステーション　くぼかわ | 〒786-0002　四万十町見付902-1 | 0880-22-1119 |

**※最新情報については、高知県健康対策課ホームページをご確認ください。（https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130401/）**



**３．相談窓口について**

難病情報に関する相談窓口

◆難病情報センター

難病情報センターは、難病法に基づき医療費助成の対象となる疾病の解説などの情報をインターネットホームページ（httpｓ://www.nanbyou.or.jp/）で情報提供を行っています。

◆こうち難病情報センター

難病相談員(保健師等)やピアサポーター(患者・家族)へ相談ができます。また、各種情報をホームページ（https://kochi-nanbyoshien.com/）にも掲載しています。

電話：088-855-6258　ＦＡＸ：088-855-625７

開所時間：月曜日～土曜日　9:00～17:45　　(相談受付時間)　９:30～17:15

◆難病診療連携コーディネーター

関係機関からの相談に対して、難病医療に関する情報提供や助言、診療の確保が困難な場合の医療調整等を行います。

　高知大学医学部附属病院　地域連携室内　難病診療連携コーディネーター

　　電話：088-880-2701　ＦＡＸ：088-880-2774

行政機関等の相談窓口　(須崎福祉保健所作成『困ったときに見てや！』より引用)

**＜県＞**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名称 | 住所 | TEL | 窓口 |
| 須崎福祉保健所 | 〒785-8585  須崎市東古市町6-26 | 0889-42-1875 | 健康障害課 |
| 高知県健康対策課 | 〒780-8570  高知市丸ノ内1丁目2番20号 | 088-823-9678 | 難病担当 |
| 高知県障害福祉課 | 〒780-8570  高知市丸ノ内1丁目2番20号 | 088-823-9635  088-823-9634 | 事業者担当  地域生活支援担当 |

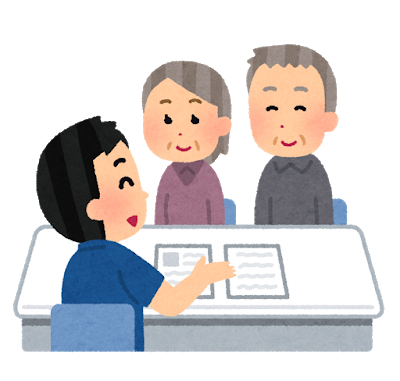
**＜市町＞**

健康や保健、障害福祉、介護保険に関する窓口です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 名称 | 住所 | TEL |
| 須崎市健康推進課  須崎市福祉事務所  須崎市長寿介護課 | 〒785-８６０１須崎市山手町1-7 | 0889-42-1280  0889-42-1207  0889-42-1205 |
| 中土佐町健康福祉課  基幹相談支援センター結 | 〒789-1301中土佐町久礼６６６３－１ | 0889-52-2662  0889-52-4820 |
| 梼原町保健福祉課 | 〒78５-０６１２梼原町川西路2320-1 | 0889-65-1170 |
| 津野町健康福祉課  津野町介護福祉課 | 〒785-0202津野町姫野々４３１－１  〒785-0595津野町力石2870 | 0889-55-2151  0889-62-2313 |
| 四万十町健康福祉課  四万十町高齢者支援課  (大正)地域振興局町民生活課  (十和)地域振興局町民生活課 | 〒786-8501四万十町琴平町16-17  〒786-0301四万十町大正380  〒786-0504四万十町十川145-3 | 0880-22-3115  0880-22-3900  0880-27-0112  0880-28-5112 |

**＜社会福祉協議会＞**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 名称 | 住所 | TEL |
| 須崎市社会福祉協議会 | 〒785-0031須崎市南古市町6－3 | 0889-42-0736 |
| 中土佐町社会福祉協議会本所  　　　　　〃　　大野見支所 | 〒789-1301中土佐町久礼6584-1  〒789-1401中土佐町大野見吉野234 | 0889-52-2058  0889-57-2217 |
| 梼原町社会福祉協議会 | 〒785-0612梼原町川西路2321-1 | 0889-65-1235 |
| 津野町社会福祉協議会本所  　　　　〃　　　　西支所 | 〒785-0202津野町姫野々431－1  〒785-0503津野町芳生野甲111 | 0889-55-2115  0889-62-2224 |
| しまんと町社会福祉協議会本所  〃　　　大正支所  〃　　　十和支所 | 〒786-0004四万十町茂串町11-30  〒786-0301四万十町大正32-1  〒786-0511四万十町昭和470-6 | 0880-22-1195  0880-27-1177  0880-28-5331 |



**障害者総合支援法に関する相談窓口**

**＜指定特定相談支援事業所＞**

障害のある方の自立した生活を支え、一人一人の課題の解決や適切なサービス利用などの相談に応じ、計画の作成や地域生活への移行などの支援を行います。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 名称 | 住所 | TEL |
| 須崎市生活支援・総合相談センターほっと | 〒785-０００７ 須崎市南古市町6-3  　須崎市立交流ひろばすさき内 | 0889-40-0358 |
| 中土佐町相談支援事業所 | 〒789-1301中土佐町久礼6551-3 | 0889-52-2880 |
| 障害児相談支援事業所あのね | 〒785-0612梼原町川西路2321-1 | 0889-65-1235 |
| カルスト会特定相談支援事業所 | 〒785-0644梼原町広野644 | 0889-65-0287 |
| 相談支援センターつの | 〒785-0202津野町姫野々431-1 | 0889-55-2７51 |
| 指定相談支援事業所わらわ | 〒786-0006四万十町東町4-10 | 0880-29-0015 |
| しまんと町社協相談支援事業所 | 〒786-0004四万十町茂串町11-30 | 0880-22-1195 |

**介護保険に関する相談窓口**

**＜地域包括支援センター＞**

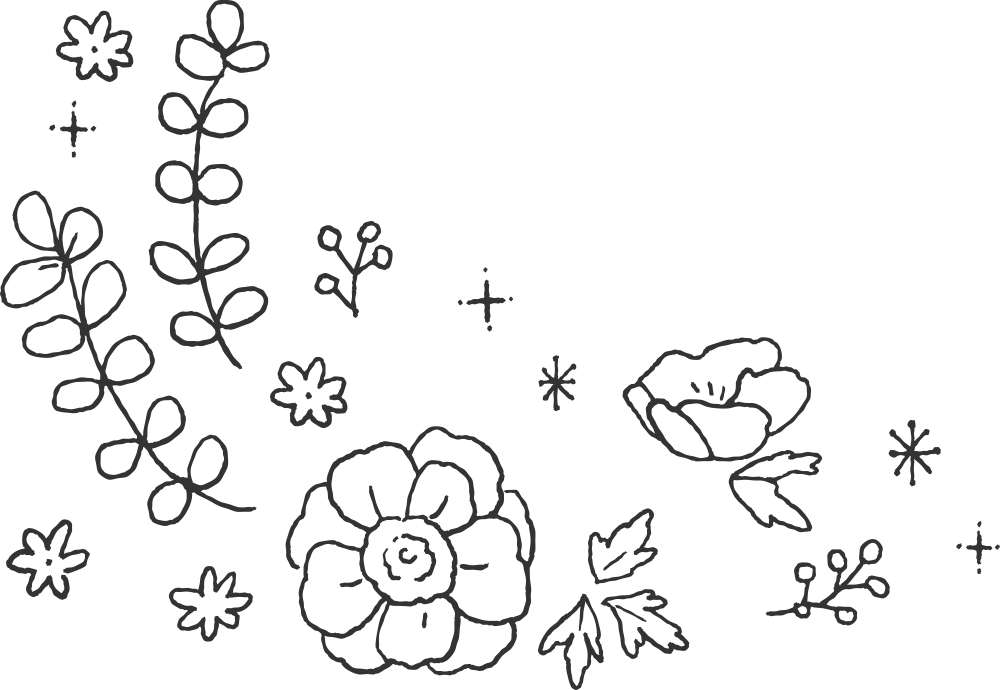
　高齢者の心身の健康維持や生活の安定、保健・福祉・医療の向上、財産管理、虐待防止など様々な課題に対して、地域における総合的なマネジメントを担い、課題解決に向けた取り組みを実践していくことをその主な業務としています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 名称 | 住所 | TEL |
| 須崎市地域包括支援センター | 〒785-０００７ 須崎市南古市町6-3  須崎市立交流ひろばすさき内 | 0889-42-1206 |
| 中土佐町地域包括支援センター | 〒789-1301中土佐町久礼6663-1 | 0889-52-3352 |
| 梼原町地域包括支援センター | 〒78５-0612梼原町川西路2320-1 | 0889-65-1170 |
| 津野町地域包括支援センター | 〒785-0595津野町力石2870 | 0889-62-2317 |
| 四万十町地域包括支援センター  〃　　　　大正支所  〃　　　　十和支所 | 〒786-8501四万十町琴平町16-17  〒786-0393四万十町大正380  〒786-0504四万十町十川145-3 | 0880-22-3385  0880-27-1212  0880-28-5518 |

**＜居宅介護支援事業所＞**

要介護者が、居宅サービスなどを受けたり、居宅で日常生活を送ったりするために必要な保健医療・福祉サービスの適切な利用ができるように、サービス計画の作成や、サービス事業者等との連絡調整等を行います。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 名称 | 住所 | TEL |
| 居宅介護支援事業所「くろしお」 | 〒785-0036須崎市緑町4-30 | 0889-43-1808 |
| 清流の家居宅介護支援事業所 | 〒785-0028須崎市上分丙1758-8 | 0889-46-0611 |
| よこなみ居宅介護支援事業所 | 〒785-0162須崎市浦ノ内東分168-194 | 0889-49-0564 |
| 生協介護の窓口すさき | 〒785-0005須崎市東古市町3-4 | 0889-40-0825 |
| 居宅介護支援事業所ケアビレッジ | 〒785-0030須崎市多ノ郷甲5741 | 0889-43-1166 |
| ケアプランセンターどんぐりの里 | 〒785-0044須崎市吾井郷乙1909-3 | 0889-42-8817 |
| 居宅介護支援センター山ももの家 | 〒785-0024須崎市安和216-1 | 0889-42-0815 |
| 居宅介護支援事業所オリーブホーム | 〒785-0058須崎市桐間南33 | 0889-42-0002 |
| 居宅介護支援事業所里山 | 〒785-0034須崎市大間本町16-30 | 0889-43-93５５ |
| ケアプランセンターくりの木 | 〒785-0024須崎市安和1201-54 | 0889-43-9080 |
| 居宅介護支援事業所楽リハ | 〒785-0030須崎市多ノ郷甲1069-1 | 0889-42-6720 |
| ケアプランセンター三日月 | 〒789-1301中土佐町久礼6252-3 | ０８０-２９９５-５１９６ |
| 居宅介護支援事業所上ノ加江 | 〒789-1302中土佐町上ノ加江277-10 | 0889-40-2266 |
| 中土佐町社会福祉協議会  指定居宅介護支援事業所 | 〒789-130２中土佐町上ノ加江5163-4 | 0889-40-1131 |
| カルスト会居宅介護支援事業所 | 〒785-0612梼原町川西路2320-1 | 0889-65-1170 |
| 津野町居宅介護支援事業所高原荘 | 〒785-0501津野町力石5082 | 0889-40-1061 |
| 葉山荘居宅介護支援事業所 | 〒785-0202津野町姫野々417 | 0889-55-2121 |
| あけぼの居宅介護支援事業所 | 〒786-0007四万十町古市町6-12 | 0880-22-1321 |
| 居宅介護支援事業所くぼかわ | 〒786-0002四万十町見付902-1 | 0880-22-5678 |
| 居宅介護支援事業所りょくりん | 〒786-0018四万十町仕出原496-1 | 0880-22-2181 |
| 居宅介護支援事業所仁井田 | 〒786-0021四万十町仁井田954-1 | 0880-22-9555 |
| 居宅介護支援事業所といろ | 〒786-0013四万十町琴平町3-8 | 0880-29-6112 |
| (福)しまんと町社会福祉協議会  指定居宅介護支援事業所窪川 | 〒786-0004四万十町茂串町11-30 | 0880-22-1195 |
| (福)しまんと町社会福祉協議会  指定居宅介護支援事業所西部 | 〒786-0301四万十町大正32-1 | 0880-27-1181 |



**４．患者会等について　(「障害福祉のしおり」より引用)**

**＜当事者団体及び家族会＞**

　高知県にある難病に関係する団体の一覧です。詳しくは「障害福祉のしおり」をご確認ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 名称 | 住所 | TEL |
| 特定非営利活動法人  高知県難病団体連絡協議会 | 〒780-0062  高知市新本町１丁目14-６　１階 | 088-821-6722 |
| 全国パーキンソン病友の会  高知県支部　※休止中 | 〒780-0022  高知市北秦泉寺40-11 | 088-821-6722 |
| 全国心臓病の子どもを守る会  高知県支部 | 〒780-0985  高知市南久万74-5　梅原方 | 088-82４-１４８４ |
| 筋無力症友の会  高知連絡会　※休止中 | 〒780-0062高知市新本町１丁目14-6  １階　難病連事務局内 | 088-821-6722 |
| 高知県スモンの会 | 〒781-5601香南市夜須町坪井1340  三好　治　宅 | 0887-54-5370 |
| 公益社団法人日本オストミー協会　高知県支部 | 〒780-0031  高知市宇津野20-104 | 088-822-8038 |
| 森永ひ素ミルク中毒の被害者を守る会　高知県本部 | 〒781-8121高知市葛島４丁目3-14  サーパス高須803号 | 088-883-5849 |
| 全国膠原病友の会高知支部 | 〒780-8015  高知市百石町３丁目1-12 | 088-833-4605 |
| 高知ピアの会 | 〒780-0062高知市新本町１丁目14-6  １階　難病連事務局内 | 088-821-6722 |
| 高知県網膜色素変性症協会  (JRPS高知) | 〒781-5621  香南市夜須町手結298-66 | 0887-54-0225 |
| 日本ＡＬＳ協会高知県支部 | 〒78１-0812  高知市若松町7-6　杉山方 | 090-9772-1474 |



**５．利用できるサービスについて**

**◆障害福祉サービスについて**

　平成25年４月に施行された障害者総合支援法により、身体障害者手帳を持っていない場合でも難病の方がサービスを使えるようになりました。現在338疾病が対象となっています(令和５年12月末現在)。

(１)障害福祉サービス利用の主な流れ

対象疾患に罹患していることがわかる証明書（診断書又は特定疾患医療受給者証等）を持参の上、居住地の市町村窓口へ申請してください。その後、障害支援区分の認定や支給決定事項の手続きを経て、必要と認められたサービスを利用できることとなります。

◎手続きの流れ　（詳しい手続き方法などは市町村窓口へお問合せください）

**⑦利用契約**

**サービス提供・利用**

**④利用契約**

**サービス等**

**利用計画策定**

指定事業所

利用者

指定特定相談支援事業所

**⑧利用者負担額の支払い**

**①申請**

**②障害支援区分判定**

**③サービス等利用計画案の提出依頼**

**⑤サービス等利用計画案・申請書等の提出**

指定

指定

**⑥支給決定・受給者証の交付**

高知県

市町村

給付費の請求・支払い

給付費の請求・支払い

①利用者が市町村へサービス利用の申請を行う。

②市町村は障害支援区分の判定を行う。

③市町村は利用者に「サービス等利用計画案」の提出を求める。

④利用者は「指定特定相談事業所」と契約し、サービス等利用計画案等の作成を依頼する。

⑤利用者は市町村に「サービス等利用計画案」、「計画相談支援給付費申請書」、「計画相談支援依頼届

書」を提出する。

⑥市町村は必要なサービスの支給決定を行い、利用者に受給者証を発行。

⑦利用者は受給者証を提示して指定事業所とサービス利用契約し、サービスを利用。

⑧利用者は指定事業所に利用者負担分を支払う（利用者負担上限度額に達するまで）。

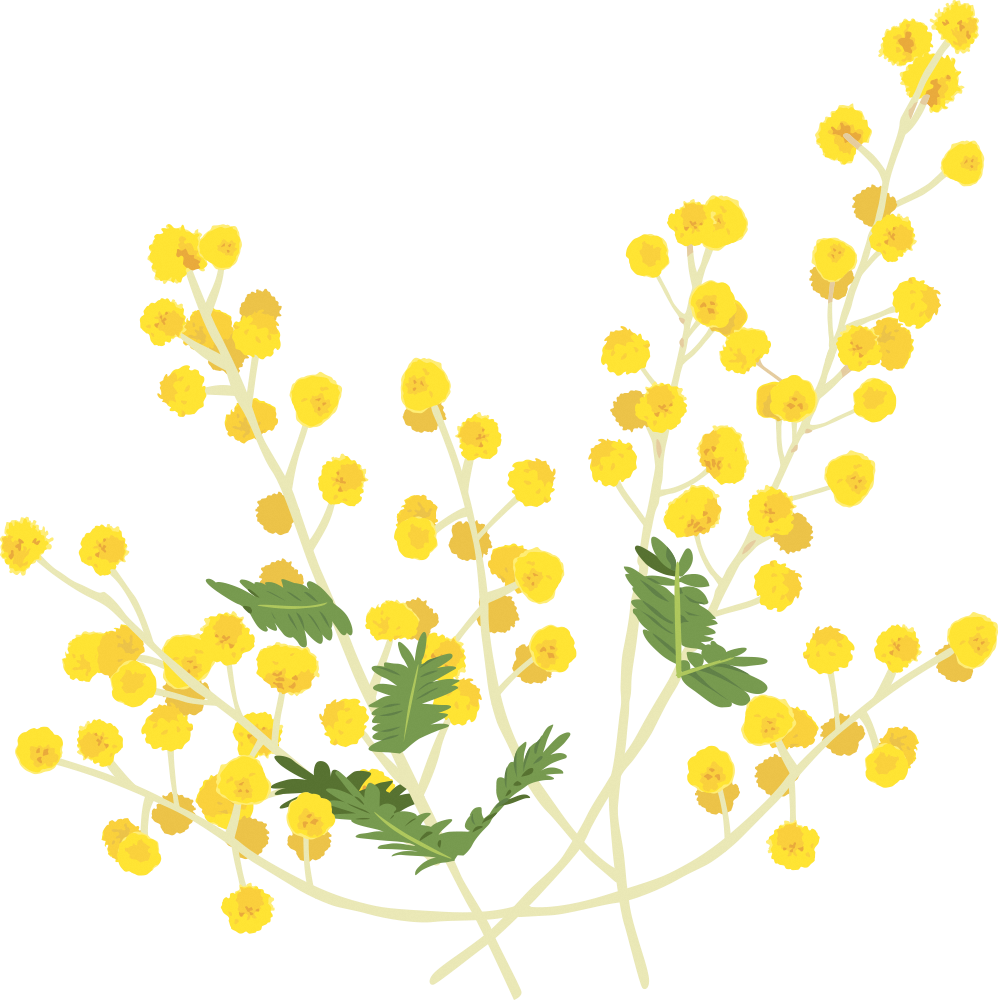
(２)介護保険との関係

介護保険の対象となる方は、介護保険のサービスが優先されます。

ただし、障害者固有のサービスが必要と認められる場合や介護保険にはないサービスについては、障害福祉サービスが利用できます。

⇒障害福祉サービスの利用の相談は市町村担当課(p.9-p.10参照)、または指定特定相談支援事業所（p.10参照）へ

⇒**圏域の事業所については、資源集「困ったときに見てや！」をご確認ください。**

**◆介護保険について**

☆介護保険制度対象の場合は、原則、介護保険優先となります。

(１)介護保険制度の対象

・第1号被保険者(65歳以上)

・第2号被保険者(40～64歳以上で特定疾病の方)

特定疾病(16疾患)　(＊　　　は指定難病対象疾患)

①がん末期　②**関節リウマチ※**　③**筋萎縮性側索硬化症(ALS)**　④**後縦靱帯骨化症**　⑤骨折を伴う骨粗鬆症　⑥初老期における認知症　⑦**進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病**　⑧**脊髄小脳変性症**　⑨**脊柱管狭窄症**　⑩早老症　⑪**多系統萎縮症**　⑫糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症及び糖尿病性網膜症　⑬脳血管疾患　⑭閉塞性動脈硬化症　⑮慢性閉塞性肺疾患　⑯両側の膝関節又は股関節に著しい変形をともなう変形性関節症

※指定難病の対象は「悪性関節リウマチ」のみ

⇒介護保険の利用の相談は市町村担当課(p.９-p.10参照)、または最寄りの地域包括支援センター（p.11参照）へ

**⇒圏域の事業所については、資源集「困ったときに見てや！」をご確認ください。**



**○難病の方が利用できる介護保険と障害福祉サービスの概要**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 介護保険(要介護) | 障害福祉サービス |
| 在宅生活を支援するサービス | 訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、短期入所生活介護（ショートステイ）、短期入所療養介護、定期巡回・臨時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 | 居宅介護、重度訪問介護、重度障害者等包括支援、短期入所 |
| 昼間の生活を支援するサービス | 通所介護（デイサービス）、認知症対応型通所介護、地域密着型通所介護、療養通所介護 | 療養介護、生活介護 |
| 通所リハビリテーション（デイケア） | 自立訓練、就労移行支援、就労継続支援 |
| 外出を支援するサービス |  | 行動援護、同行援護 |
| 生活環境を整えるサービス | 福祉用具の購入・貸与・住宅改修費　など | 補装具、日常生活用具 |
| 住まいの場としてのサービス | 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、  介護医療院(介護療養型医療施設)、特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護（グループホーム)、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護 | 共同生活援助、施設入所支援 |
| 相談支援に関するサービス | 居宅介護支援 | 地域移行支援、地域定着支援、サービス利用支援、継続サービス利用支援 |
| 市町村が実施する事業 | 地域支援事業 | 地域生活支援事業 |

**※対象者の介護度や障害支援区分に応じて利用できるサービスが決まっています。詳細については、障害福祉のしおりをご確認ください。**

**障害福祉サービスの内容**

＜在宅生活を支援するサービス＞

|  |  |
| --- | --- |
| 居宅介護 | ホームヘルパーが自宅を訪問して、入浴、排せつ、食事等の介護、調理、洗濯、掃除等の家事、生活等に関する相談や助言など、生活全般にわたる援助を行います。 |
| 重度訪問介護 | 重度の肢体不自由または重度の知的障害もしくは精神障害があり常に介護を必要とする方に対して、ホームヘルパーが自宅を訪問し、入浴、排せつ、食事などの介護、調理、洗濯、掃除などの家事、生活等に関する相談や助言など、生活全般にわたる援助や外出時における移動中の介護を総合的に行います。 |
| 重度障害者等包括支援 | 常に介護を必要とする方のなかでも、特に介護の必要度が高い方に対して、居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、生活介護、短期入所などのサービスを包括的に提供します。 |
| 短期入所 | 自宅で介護を行っている方が病気などの理由により介護を行うことができない場合に、障害のある方に障害者支援施設や児童福祉施設等に短期間入所してもらい、入浴、排せつ、食事のほか、必要な介護を行います。 |

＜昼間の生活を支援するサービス＞

|  |  |
| --- | --- |
| 療養介護 | 病院において医療的ケアを必要とする障害のある方のうち常に介護を必要とする方に対して、主に昼間において病院で行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話を行います。また、療養介護のうち医療にかかわるものを療養介護医療として提供します。 |
| 生活介護 | 障害者支援施設などで、常に介護を必要とする方に対して、主に昼間において、入浴・排せつ・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事、生活等に関する相談・助言その他の必要な日常生活上の支援、創作的活動・生産活動の機会の提供のほか、身体機能や生活能力の向上のために必要な援助を行います。 |
| 自立訓練 | 自立した日常生活・社会生活ができるよう、一定期間、身体機能・生活能力の向上のために必要な訓練を行います。 |
| 就労移行支援 | 就労を希望する65歳未満の障害のある方に対して、生産活動や職場体験などの機会の提供を通じた就労に必要な知識や能力の向上のために必要な訓練、就労に関する相談や支援を行います。このサービスでは、一般就労に必要な知識・能力を養い、本人の適性に見合った職場への就労と定着を目指します。 |
| 就労継続支援  (A型) | 企業等に就労することが困難な障害のある方に対して、雇用契約に基づく生産活動の機会の提供、知識および能力の向上のために必要な訓練などを行います。このサービスを通じて一般就労に必要な知識や能力が高まった方は、最終的には一般就労への移行をめざします。 |
| (B型) | 通常の事業所に雇用されることが困難な就労経験のある障害のある方に対し、生産活動などの機会の提供、知識および能力の向上のために必要な訓練などを行うサービスです。このサービスを通じて生産活動や就労に必要な知識や能力が高まった方は、就労継続支援（Ａ型）や一般就労への移行をめざします。 |

＜外出を支援するサービス＞

|  |  |
| --- | --- |
| 行動援護 | 行動に著しい困難を有する知的障害や精神障害のある方が、行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護、排せつ、食事等の介護のほか、行動する際に必要な援助を行います。 |
| 同行援護 | 移動に著しい困難を有する視覚障害のある方が外出する際、ご本人に同行し、移動に必要な情報の提供や、移動の援護、排せつ、食事等の介護のほか、ご本人が外出する際に必要な援助を適切かつ効果的に行います。外出先での情報提供や代読・代筆などの役割も担います。 |

＜生活環境を整えるサービス＞

|  |  |
| --- | --- |
| 補装具 | 障害のある方が日常生活上において必要な移動や動作等を確保するために、身体の欠損または損なわれた身体機能を補完・代替する用具について、購入または修理に要した費用（基準額）から所得に応じた自己負担額を差し引いた額を補装具費として支給します。 |
| 日常生活用具 | 重度障害のある方等に対し、自立生活支援用具等の日常生活用具の給付または貸与を行います。 |

　＜住まいの場としてのサービス＞

|  |  |
| --- | --- |
| 共同生活援助 | 障害のある方に対して、主に夜間において、共同生活を営む住居で相談、入浴、排せつまたは食事の介護、その他の日常生活上の援助を行います。 |
| 施設入所支援 | 施設に入所する障害のある方に対して、主に夜間において、入浴、排せつ、食事等の介護、生活等に関する相談・助言のほか、必要な日常生活上の支援を行います。 |

　＜相談支援に関するサービス＞

|  |  |
| --- | --- |
| 地域移行支援 | 障害者支援施設等に入所している方または精神科病院に入院している方など、地域における生活に移行するために重点的に支援を必要としている方に対して、住居の確保などの地域生活に移行するための相談や必要な支援を行います。このサービスでは、施設・病院からの退所・退院にあたって支援を必要とする方に、入所・入院中から新しい生活の準備等の支援を行うことで、障害のある方の地域生活への円滑な移行をめざします。 |
| 地域定着支援 | 単身等で生活する障害のある方に対し、常に連絡がとれる体制を確保し、緊急に支援が必要な事態が生じた際に、緊急訪問や相談などの必要な支援を行います。このサービスでは、入所施設や精神科病院から退所または退院した方や地域生活が不安定な方などに、「見守り」としての支援を行うことで、障害のある方の地域生活の継続をめざします。 |
| サービス利用支援 | 障害福祉サービスの利用申請時の「サービス等利用計画案」の作成、サービス支給決定後の連絡調整、「サービス等利用計画」の作成を行います。このサービスでは、障害のある方の意思や人格を尊重し、常にご本人の立場で考え、障害のある方が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう支援します。 |
| 継続サービス利用支援 | 作成された「サービス等利用計画」が適切かどうかモニタリング（効果の分析や評価）し、必要に応じて見直しを行います。このサービスでは、サービス利用支援と同様、障害のある方の意思や人格を尊重し、常にご本人の立場で考え、障害のある方が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう支援します。 |

＜市町村が実施する事業＞

|  |  |
| --- | --- |
| 地域生活支援事業 | 障害のある方が、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、地域の特性や本人の状況に応じ、柔軟な形態により事業を計画的に実施します。この事業は、障害のある方の福祉の増進を図るとともに、すべての国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することをめざします。 |



**介護保険で受けられるサービスの内容**

＜自宅で利用するサービス＞

|  |  |
| --- | --- |
| 訪問介護 | 訪問介護員(ホームヘルパー)が利用者の居宅を訪問して、入浴、排せつ、食事等の介護や調理、洗濯、掃除等の家事を行うサービスです。身体介護とは利用者の身体に直接接触して行う介護サービスで、日常生活動作(ADL)や意欲の向上のために利用者と共に行う自立支援のためのサービスです。生活援助とは身体介護以外の介護であって、掃除、洗濯、調理など日常生活上の援助であり、利用者が単身、またはその家族が障害や病気等のために本人若しくは家族が家事を行うことが困難な場合に行われるサービスです。 |
| 訪問入浴介護 | 自宅の浴槽での入浴が困難な方に対して、浴槽を積んだ入浴車が利用者の居宅を訪問し、看護職員や介護職員が入浴の介護を行うサービスです。 |
| 訪問看護 | 医師の指示に基づき、看護師等が利用者の居宅を訪問し、健康チェック、療養上の世話または必要な診療の補助を行うサービスです。 |
| 訪問リハビリ  テーション | 医師の指示に基づき理学療法士や作業療法士等が利用者の居宅を訪問し、利用者の心身機能の維持回復および日常生活の自立を助けるために理学療法、作業療法その他必要なリハビリテーションを行うサービスです。 |
| 居宅療養管理指導 | 在宅で療養していて、通院が困難な利用者へ医師、歯科医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士などが家庭を訪問し療養上の管理や指導、助言等を行うサービスです。また、ケアマネジャーに対して、ケアプランの作成に必要な情報提供も行います。 |
| 短期入所生活介護 | 特別養護老人ホームなどの施設に短期間入所してもらい、食事、入浴、その他の必要な日常生活上の支援や機能訓練などを行うサービスです。 |
| 短期入所療養介護 | 介護老人保健施設や診療所、病院などに短期間入所してもらい、医師や看護職員、理学療法士等による医療や機能訓練、日常生活上の支援などを行うサービスです。 |
| 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 日中･夜間を通じて、訪問介護と訪問看護が一体的にまたは密接に連携しながら、定期巡回と随時の対応を行います。１つの事業所で訪問介護と訪問看護を一体的に提供する「一体型」と、訪問介護を行う事業者が地域の訪問看護事業所と連携をしてサービスを提供する「連携型」があります。 |
| 夜間対応型訪問介護 | 夜間において、①定期的な巡回による訪問介護サービス、②利用者の求めに応じた随時の訪問介護サービス、③利用者の通報に応じて調整・対応するオペレーションサービスを行います。 |
| 小規模多機能型居宅介護 | 通いによるサービスを中心にして、利用者の希望などに応じて、訪問や宿泊を組み合わせて、入浴、排せつ、食事等の介護、その他日常生活上の世話、機能訓練（リハビリテーション）を行います。 |
| 看護小規模多機能型居宅介護 | 「小規模多機能型居宅介護」と「訪問看護」を組み合わせて提供するサービスで、要介護度が高く、医療的なケアを必要とする人が、住み慣れた家や地域で安心して生活することが可能になります。 |

＜昼間の生活を支援するサービス＞

|  |  |
| --- | --- |
| 通所介護 | 日中、老人デイサービスセンターなどに通ってもらい、食事、入浴、その他の必要な日常生活上の支援や生活機能訓練などを日帰りで提供するサービスで、利用者の心身機能の維持向上と、利用者の家族負担の軽減を図ります。 |
| 認知症対応型  通所介護 | 老人デイサービスセンターや特別養護老人ホームなどにおいて、通所してきた認知症の利用者に対して、入浴、排せつ、食事等の介護や生活等に関する相談、健康状態の確認、機能訓練（リハビリテーション）等を行います。 |
| 地域密着型  通所介護 | 日中、利用定員18人以下の小規模の老人デイサービスセンターなどに通ってもらい、食事、入浴、その他の必要な日常生活上の支援や生活機能訓練などを日帰りで提供するサービスで、利用者の心身機能の維持向上と、利用者の家族負担の軽減を図ります。 |
| 療養通所介護 | 常に看護師による観察を必要とする難病、認知症等の重度介護者又はがん末期患者を対象にしたサービスで、利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活が送ることができるよう、自宅にこもりきりの利用者の孤立感や心身機能の維持回復だけではなく、家族の介護負担軽減などを目的として実施します。 |
| 通所リハビリテーション | 介護老人保健施設や診療所、病院において、日常生活の自立を助けるために理学療法、作業療法その他必要なリハビリテーションを行い、利用者の心身機能の維持回復を図るサービスです。 |

＜生活環境を整えるサービス＞

|  |  |
| --- | --- |
| 福祉用具貸与、購入 | 日常生活や介護に役立つ福祉用具のレンタル、販売するサービスです。  利用者の日常生活における自立支援や介護者の負担軽減を図るためのサービスです。在宅での介護を行っていくうえで福祉用具は重要な役割を担っています。 |
| 住宅改修 | 在宅の利用者が、住みなれた自宅で生活が続けられるように、住宅の改修を行うサービスです。利用者だけではなく周りで支える家族の意見も踏まえて改修計画を立てていきます。 |

＜生活の場を自宅から移して利用するサービス＞

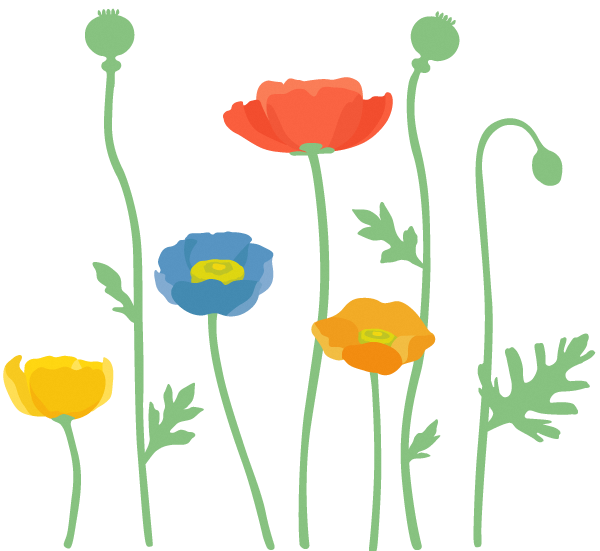
|  |  |
| --- | --- |
| 介護老人福祉施設  （特別養護老人ホーム） | 寝たきりや認知症などで、常に介護が必要で自宅での生活が難しい方のための施設です。入所により、入浴・排せつ・食事などの介護、機能訓練、健康管理、療養上の世話などが受けられます。介護老人福祉施設は、老人福祉法では、特別養護老人ホームと呼ばれています。また、定員29人以下の小規模で運営される地域密着型介護老人福祉施設もあり、少人数の入所者に対して介護老人福祉施設と同様のサービスを提供します。 |
| 介護老人保健施設 | 入所者に対してリハビリテーションなどの医療サービスを提供し、家庭への復帰を目指す施設です。利用者の状態に合わせた施設サービス計画（ケアプラン）に基づき、医学的管理のもとで、看護、リハビリテーション、食事・入浴・排せつといった日常生活上の介護などを併せて受けることができます。 |
| 介護医療院  (介護療養型医療施設) | 長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象とし、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と「生活施設」としての機能とを兼ね備えた施設です。 |
| 特定施設入居者生活介護 | 介護保険の指定を受けた介護付有料老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅などが、入居している利用者に対して入浴・排せつ・食事等の介護、その他必要な日常生活上の支援を行います。 |
| 認知症対応型  共同生活介護  （グループホーム） | 認知症の高齢者が共同で生活する住居において、入浴、排せつ、食事等の介護、その他の日常生活上の世話、機能訓練を行います。 少人数（5人～9人）の家庭的な雰囲気の中で、症状の進行を遅らせて、できる限り自立した生活が送れるようになることを目指します。 |
| 地域密着型  介護老人福祉施設入所者生活介護 | 利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることが出来るよう、入所定員30人未満の介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)が、常に介護が必要な方の入所を受け入れ、入院や食事などの日常生活上の支援や、機能訓練、療養上の世話などを提供します。 |
| 地域密着型  特定施設入居者生活介護 | 利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることが出来るよう、指定を受けた入居定員30人未満の有料老人ホームや軽費老人ホームなどが、食事や入浴などの日常生活条の支援や機能訓練などを提供します。 |

＜相談支援に関するサービス＞

|  |  |
| --- | --- |
| 居宅介護支援 | 介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャー（介護支援専門員）が心身の状況や生活環境、本人・家族の希望等に沿って、ケアプラン（居宅サービス計画）を作成したり、ケアプランに位置づけたサービスを提供する事業所等との連絡・調整などを行います。制度上「自宅（居宅）」とされる住宅型有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅の利用者（入居者）も利用します。 |

＜市町村が実施する事業＞

|  |  |
| --- | --- |
| 地域支援事業 | 介護保険制度において、被保険者が要介護状態や要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態となった場合においても、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるように支援するための事業です。 |



**６．就労支援について**

＜就労に関する相談＞

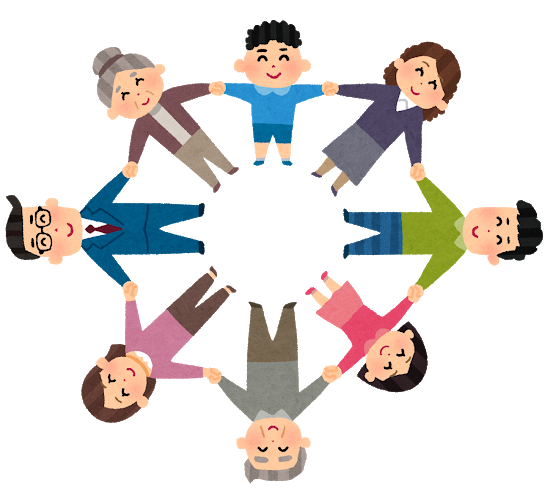
＜障害者就業・生活支援センター＞

障害者の生活と仕事の両方の相談ができる機関です。仕事につきたい人や仕事をしている人が登録し、様々な相談や支援をいろいろな機関と連携して行っています。

＜公共職業安定所＞

就職を希望する障害者の求職登録を行い、職業相談、職業紹介、職場適応指導をしている機関です。また、企業にも雇用前後に配慮等についての助言や専門機関の紹介、各種助成金の案内も行っています。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名称 | 住所 | TEL | 窓口 |
| 須崎福祉保健所健康障害課 | 〒785-8585  須崎市東古市町6-26 | 0889-42-1875 | 難病担当 |
| 障害者就業・生活支援センター  こうばん | 〒785‐0059  須崎市桐間西46 | 0889-40-3988 |  |
| 須崎公共職業安定所  （ハローワーク須崎） | 〒785-0012  須崎市西糺町4-3 | 0889-42-2566 |  |



【出典・引用】

・障害福祉のしおり(高知県地域福祉部障害福祉課　作成)

・高知県健康対策課ホームページ(https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130401/)

・困ったときに見てや！高幡圏域保健・医療・福祉資源集　(高知県須崎福祉保健所　作成)

発行：高知県須崎福祉保健所　健康障害課

住所：高知県須崎市東古市町6-26

　　　　須崎第二総合庁舎２階

TEL：0889-42-1875

FAX：0889-42-8924